

平塚市都市計画公園・緑地の見直し方針（素案）に係るパブリックコメント手続の実施結果

1 意見の募集期間

平成28年10月28日（金）から平成28年11月28日（月）まで

2 意見の募集方法

持参、郵送、FAX、Eメール

3 意見提出状況

個人から 2人 2件

団体から 0団体 0件

計 2件

お問い合わせ

平塚市役所まちづくり政策部まちづくり政策課都市計画担当

TEL 0463-23-1111（内線2428）

FAX 0463-21-9769

e-mail machi-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

平塚市都市計画公園・緑地の見直し方針（素案）に係る意見及び意見に対する市の考え方一覧

No	ページ	該当箇所	意見	市の考え方	対応
1	1 2	第5章. 見直しの基本的な考え方及び手順 2. 見直しの手順 (3) 必要性の検証 (ステップ3)	<p>「第5章. 見直しの基本的な考え方及び手順」の「2. 見直しの手順」の「(3) 必要性の検証 (ステップ3)」に関してです。</p> <p>検証内容として、「当該見直し対象の整備を必要とする人数」「整備により今まで得られなかった便益を受ける人数」のような量的な観点も持っていただければと考えます。</p>	<p>必要性の検証は、上位計画との整合を確認し、社会情勢の変化や地域の実情等を踏まえ、今後求められる機能を整理するものです。</p> <p>なお、本方針は、都市計画公園・緑地の見直しに対する本市の考え方をまとめたものとなります。見直し対象となる個々の都市計画公園・緑地の検証は、今後策定する「都市計画公園・緑地の見直し計画」において行います。その中で、見直し対象となる公園・緑地のある地域の人口に応じた公園・緑地の必要面積といった量的な観点も踏まえて必要性の検証を行っていきます。</p>	参考

平塚市都市計画公園・緑地の見直し方針（素案）に係る意見及び意見に対する市の考え方一覧

No	ページ	該当箇所	意見	市の考え方	対応
2	10	第4章. 見直しに関する社会動向 4. 社会情勢の変化	<p>緑地化に伴い、経済成長期に公園や街路樹を相当数植樹してきた為に、既に樹木の寿命を迎え、例えば平塚市総合公園周辺の桜の大木の伐採があったように、樹木の生育状況と道路環境の整合性を考慮しなければならなくなっています。（倒木の被害が出ています。）</p> <p>緑地化促進の為にかなりの本数の樹木を植樹したもので、長期間の管理方法では次第に負担となってきたはずである。この点を見直しする必要がある。</p> <p>災害場面でも、街路樹の落葉樹である為に側溝の詰まりを誘発させて冠水浸水の被害も生じている。管理しやすさ、緑地化の程度を考えて調和を心がけるべきである。「防災公園としての機能」を充実化させて、いくつかの公園とのつながりをもたせ、保つように管理されたい。人間活動において、この「緑」の役割は、古来、人間</p>	<p>既設の公園・緑地の管理方法等に係るご意見については、参考とさせていただきます。今後も限られた財源の中で効率的な公園・緑地の維持・管理に努めます。</p> <p>また、本方針は、「平塚市緑の基本計画」の目標年次である平成41年度の本市の姿を展望した上で行うこととしており、本市の将来人口や社会情勢の変化を踏まえて進めていきます。</p>	参考
	11	第5章. 見直しの基本的な考え方及び手順 1. 見直しの基本的な考え方 (1) 基本的な考え方			

平塚市都市計画公園・緑地の見直し方針（素案）に係る意見及び意見に対する市の考え方一覧

No	ページ	該当箇所	意見	市の考え方	対応
2	10	第4章. 見直しに関する社会動向 4. 社会情勢の変化	<p>が森の中で生活した事と深い因縁があるので、そうした人間の進化の過程にもふれて、整備の説明を行うことが求められる。</p> <p>特に避難場所の不足が生じている。防災公園という前にも、平塚市総合公園周辺には駐車場不足の恒常化があげられる。公共交通機能とも結びついている問題なので、交通、住環境、都市機能の視点で見てゆかなければならない。柱となる方針をきちんと定めていないと、数年先にはどうなるかをイメージしなければならないといえる。先々の見通しをもってすすめてもらいたいものである。</p> <p>それには、前提となる人口が関与している。人口減少社会の下では縮小化は避けられない。人口増加する政策とリンクする必要がある。</p>		参考
	11	第5章. 見直しの基本的な考え方及び手順 1. 見直しの基本的な考え方 (1) 基本的な考え方			